

# シラバス

教 科	科 目	単位数	学 年	コ ー ス	組
英 語	論理・表現 I	2	1		1組～10組

教科書	Vision Quest English Logic and Expression I Advanced	副教材	Vision Quest 論理・表現 I Advanced WORKBOOK
-----	---------------------------------------------------------	-----	-------------------------------------------

科目の概要・目標	<p>「話すこと（やり取り）」「話すこと（発表）」「書くこと」を中心とした統合的な言語活動を通して、コミュニケーションを図るために必要な発信能力を育成するとともに、論理の構成や展開を考察することで、情報や考えなどを論理的に工夫しながら伝える能力を養う。</p> <p>(1) 話すこと[やり取り] 日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、多くの支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合ったり、意見や主張などの論理の構成や展開を工夫して伝え合うことができるようにする。</p> <p>(2) 話すこと[発表] 日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ち、また意見や主張などの論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができるようにする。</p> <p>(3) 書くこと 日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、聞いたり、読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ち、また意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して文章を書いて伝えることができるようにする。</p>
----------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

観点別評価			
3 観 点	○「知識・技能」	○「思考力・判断力・表現力」	○「主体的に学びに向かう態度」
10 の 力	①「知識・技能」	②「課題対応力」 ③「論理的思考力」 ④「原因分析力」 ⑤「傾聴力」 ⑥「受信・発信力」	⑦「協働力」 ⑧「行動力」 ⑨「自己管理能力」 ⑩「自己実現力」
観 点 の 評 価	外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解している。 外国語の技能（話すこと、書くこと）について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。	場面・目的・状況等に応じて、日常的や社会的な話題について、情報や考えなどを外国語での確に理解したり適切に伝え合ったりしている。 聞いたり読んだりしたことなどを活用して、自分の意見や考え、気持ちなどを話したり書いたりして表現している。	他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考え、気持ちなどを話したり書いたりして表現しようとしている。
評 価 の 方 法	・定期試験 ・小テスト	・英語による言語活動(発表等) ・課題/活動への取り組み ・定期試験	・課題提出状況 ・単元ごとの振り返り
定期試験（5回）、問題集等の提出状況、授業時の小テスト、諸課題等を総合的に判断して評価する。			

学 習 計 画		
学期	学 習 内 容 ( 単 元 )	単 元 別 学 習 目 標
1 学 期	Lesson 1 I want to introduce my new friend. 紹介：初対面で行われる自然な会話や学校の習慣を紹介する表現を学ぶ。  Lesson 2 How about joining our group? 学校生活：学校の文化祭に参加する留学生との会話を通して、学校生活で行われる生徒同士のやり取りの表現を学ぶ。  【1学期 中間試験】 5月20日～23日	文の種類：様々な疑問文や命令文、感嘆文を適切に作り、それに応答する。また、単文、重文、複文の構成を理解し、まとまりのある文を用いて表現する。  文型と動詞：5つの文型と<There +be動詞+主語>の構文を理解し、文を組み立てる。また、注意すべき自動詞と他動詞を使い分ける。
	Lesson 3 I'm planning a day trip this weekend. 旅行・観光：旅行の計画や予定を尋ねたり伝えたりする表現を学ぶ。  Lesson 4 Have you ever tried it before? 趣味・関心：趣味や関心のあることについて、その経験を尋ねたり、伝えたりする表現を学ぶ。  Lesson 5 What do you want to do after school? 将来・進路：将来や進路について、自分の考えや気持ちを伝えたり、相手に尋ねたりする表現を学ぶ。  【1学期 期末試験】 7月1日～5日	時制：基本時制の構造と概念を理解し、伝えたいことを適切な時制を用いて伝える。  完了形：現在・過去・未来の完了形の内容を理解し、それぞれの用法を区別する。また、共に使える語句を使って、適切に文を作ったり、表現したりする。  助動詞：様々な助動詞の意味と用法を理解し、適切に使い分けて表現する。
2 学 期	Lesson 6 Did you hear about the new shop? 日常生活：日常生活で発話される生徒同士の自然な会話の流れや自分の感情や物事を表す表現を学ぶ。  Lesson 7 I'm happy to have you with us. 交流・交際：誕生日会を舞台に繰り広げられる友だち同士の自然な会話のやり取りから、感情を表す様々な表現を学ぶ。  【2学期 中間試験】 10月15日～18日	受動態：受動態を用いた様々な文の構造や意味を理解し、必要に応じて使い分け、適切に伝える。  不定詞：様々な不定詞の用法を学び、詳細な情報を伝える。
	Lesson 8 What sport do you like playing? スポーツ・健康：スポーツチームについて話す会話からチームに誘ったり、見学を勧めたりする表現を学ぶ。  Lesson 9 Digital media has come a long way. メディア・コミュニケーション：留学生とのやり取りから、メディアを使用したコミュニケーションについて、意見を述べたり、情報を加えて詳しく説明する表現を学ぶ。  Lesson 10 That's why I decided to go back. 文化・異文化理解：日本や他国の文化について話されるやり取りから、日本特有のことばや文化、また異文化について紹介したり、違いについて述べる表現を学ぶ。  【2学期 期末試験】 12月2日～6日	動名詞：動名詞の様々な用法を学び、動名詞句を使用した多様な文で伝える。  分詞：名詞を修飾する分詞の用法や補語になる用法、また分詞構文や付帯状況を表す分詞を用いて表現する。  関係詞：関係詞を用いて複文を作り、語句を限定したり補足説明を加えたりする。また、複合関係詞を用いて譲歩の意味を表す。
3 学 期	Lesson 11 Which do you prefer, cheaper beans or more expensive ones? 国際問題：フェアトレード（公正取引）について話される会話から、物事を提案したり、相手の発言を称賛する仕方を学ぶ。  Lesson 12 If I were you, I'd see it as a positive. 社会問題：日本の社会問題について話されるやり取りから、自分の意見や考えを伝えたり、相手の助言を求めたりする表現を学ぶ。  【3学期 学年末試験】 3月4日～8日	比較：比較に関する様々な用法と表現を理解し、物事の状態を分かりやすく説明する。  仮定法：仮定法を用いて、事実と違うことや実際には起こりえないことを述べる。